

あ が が わ か わ た つ じ ん か い
「阿賀川・川の達人の会」に対し、
「^{ふるさと}手づくり郷土賞」(国土交通大臣表彰)
の認定証授与式を開催します。

平成30年度の「^{ふるさと}手づくり郷土賞」として、全国で23件(一般部門20件、大賞部門3件)の優れた取り組みが認定され、阿賀川河川事務所管内からは「阿賀川・川の達人の会」が一般部門で認定されました。

このたび、以下のとおり認定証授与式を開催しますので、お知らせします。

【手づくり郷土賞認定証授与式】

- 日時：平成31年2月20日(水) 11:00~12:00
- 場所：阿賀川河川事務所 1階 会議室(会津若松市表町2番70号)
- 案件名：会津・阿賀川における「川に遊び、川に学ぶ」を次の世代へ
- 受賞者：阿賀川・川の達人の会 (受賞者の概要は、別紙参照)
- 次第：挨拶
手づくり郷土賞認定証、記念品(盾)授与
受賞者挨拶
記念写真撮影
受賞者との懇談 (設立から20年の活動を経て、想いを熱く語る)
- 出席予定者：阿賀川・川の達人の会 会長、副会長、他
北陸地方整備局 企画部長、阿賀川河川事務所長、他

※手づくり郷土賞：地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成30年度で33回目

※一般部門：地域の魅力や個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりがある優れた活動が一体となった成果が対象

※大賞部門：これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したものの内、一層の発展があったものが対象

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所

副所長(技術) ^{すずき}鈴木 ^{ただひこ}忠彦 電話 0242-26-6441(内線204)

【認定団体（一般部門）】

案件名：会津・阿賀川における「川に遊び、川に学ぶ」を次の世代へ

受賞者：阿賀川・川の達人の会

<活動の概要>

- ・平成11年3月、地域の大人達を川の指導者として育成し、阿賀川を通じて安全に利用、楽しむ知識、技術、方法、マナーを伝授し、河川利用促進の先駆的役割を担って行ける人材を育成し、河川に対する理解者の増進を図り、そして地域の子供達の川遊び等のサポートを一番の目的として設立。平成30年度で活動開始から20年。
- ・会津地域はもとより、県内他地域の小中学校の総合学習支援として、阿賀川流域における水生生物調査、川に関わる歴史文化等の指導や支援を実施。
- ・会津地域における川にまつわるイベントとして、大川ダムの若郷湖さわやかフェスティバル(共催)、日橋川・川の祭典(後援)に参画。
- ・会津若松市内を流れる湯川の一斉清掃(春・秋)に参画。
- ・阿賀川・子供アドベンチャークラブを毎月1回開催し、会津地域の子供達に阿賀川での川遊び(カヌー、川流れ等)、キャンプ、芋煮会、自然観察会、阿賀川見学会、釣り体験等、川に触れる機会を設定。
- ・川に学ぶ体験活動指導者養成講座「会津めだか塾」を毎年開催し、広く市民に呼びかけ、修了者を会員として認定。



小学校、総合学習支援



川に学ぶ体験活動指導者養成講座「会津めだか塾」



阿賀川・子供アドベンチャークラブ

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成30年度で33回目。

【一般部門】

はじめて「手づくり郷土賞」の受賞を目指す団体から表彰

【大賞部門】

過去に「手づくり郷土賞」を受賞し、その後の活動が拡充した団体を表彰

(参考) 平成30年度手づくり郷土賞応募要領は以下のURLをご参照ください。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/entry/boshuu/bosyu.pdf>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（平成30年度）

委員長	鈴木 伸治	横浜市立大学国際総合科学部 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	関 幸子	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
委員	田中 里沙	事業構想大学院大学 学長
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 社長室アドバイザー
委員	福井 恒明	法政大学デザイン工学部 教授

(敬称略)